

一般質問

久 枝
議 員

○松浦高校支援制度の今後について

質 松浦高校支援に関しては、24年12月市議会一般質問の折から、北海道美瑛町の支援例を示して訴えてきました。25年度から実施してきた本市の支援策の実績額はどのようになっていますか。

政策企画課長 本市の実績につきましては、25年度の総事業費が912万円、26年度が924万円、27年度の決算見込み額が1千72万円となっております。

質 今後、市内の中学生の人数は減少すると聞いています。全体的にどのような生徒数の推移となっておりますか。この支援策は、28年度までの期限とされていますが、29年度からの支援の継続をどのようにお考えですか。

学校教育課長 28年度の市内中学校卒業予定数は242名ですが、29年度になりますと199名と減少します。

市長 これまでの事業の検証を行うとともにアンケートを実施し、新たな支援策を検討するなど、29年度からも効果的な支援策が講じられるよう取り組んでまいります。

○伊万里松浦病院移転の進捗状況について

質 市長は誘致について、市役所周辺の市有地を無償で貸与すると報道陣に答えられています。また、不退転の決意で移転に取り組み、設立や安定経営について機構の意向に配慮される対応をしたいとも答えられています。病院を経営する地域医療機能推進機構の進出の可能性について伺います。

市長 本市への移転に向けて、現在関係機関との調整に全力を挙げているところです。具体的な協議には未だ入ってはいませんが、敷地の件については機構から要望があった消防署跡地とその周辺を無償貸与する旨を伝えております。

質 誘致が成功した時、当敷地周辺には社会福祉センターや万年青荘が立地しています。ともに耐震構造でないことからするとその移転も考えられます。どう対応されますか。

市長 消防署跡地周辺については、従来より医療、福祉及び保健の機能を一つにまとめた総合プラザ構想を掲げた場所でもあります。今回の誘致に際しては、社会福祉センター、万年青荘、げんきっこ広場などを含めた範囲を想定しております。

一般質問

江 安
議 員

○要介護者に対する障害者控除について

質 制度のあらましについてお示しください。

福祉事務所長 障害者手帳のない65歳以上の高齢者で、認知症又は寝たきりの状態にある方が、申請により該当すれば障害者控除の対象となる制度です。

質 申請に基づいて認定書が発行されていますが、発行状況はどうなっていますか。

福祉事務所長 本年2月までに、累計で189人に認定書を交付しております。

質 認定書の発行数が少ないと思いますが、その要因をどう考えますか。
福祉事務所長 対象の多くが住民税非課税者であるため申請も少ないと思われると思います。

質 全ての対象者に発行する自治体もあります。この取り扱いについてどう考えますか。

福祉事務所長 本市は申請主義をとっておりますので、対象者に対する周知に努めることで対応してまいりたい。

質 もし、対象者全員に発行するとすれば、法的にクリアしなければならぬ条件は何かありますか。

市長 他の制度との調整や整合性の

問題もありますので、現在の方法で行いたいと考えます。

質 申請主義でいくとすれば、工夫する点についてどのように考えますか。

福祉事務所長 要介護の認定通知書と併せてこの制度をお知らせするなど、丁寧な説明に努めてまいります。

○原子力防災に係る長崎県民の安全確保に関する協定書の運用について

質 玄海原発1号機廃炉計画の九電からの事前説明について、その事実はどうなっていますか。

市長 概要の説明を受けましたが、詳細は日を改めて受ける予定です。

質 説明の内容をお知らせください。市としての意見は言われてはいないのですか。

市長 廃炉に係る今後の方針の説明があったのみで、市としての意見はまだ言っておりません。

質 原子力安全協定に則って住民説明会を九電に要請されるのでしょうか。

市長 協定上は平常時の情報提供と位置付けられており全市民を対象とした説明会は難しいと思います。自治会単位での要請があれば九電へ対応を要請します。

質 市は、九電に対して住民説明会を要請すべきと思いますが、どう考えていますか。

市長 廃止作業の工程が協定上に該当するのかどうかを県と協議し、的確に対応していきます。